

**【法人概要】** 知的障害のある方が仕事を通じて社会的に自立し、仲間と共に充実した人生を送るための支援を行っています。伊那谷の広大な土地で利用者さんが落ち着いて過ごし、仕事ができるような環境を整え、農業、スイーツづくり、カフェ、薪づくり、給食づくり、木工、畳づくりなどの仕事をさらに細分化し、個性を生かして働ける選択肢を用意しています。

また、生活の場としてグループホームを完備。1日の仕事を終えた利用者さんが安心して帰れる場所となっています。

## 【法人の特長】

- やりがいがあり地域で必要とされる「仕事」を通じた「社会参加と自立」を支援!
- 広大な土地が育む豊かな自然環境を享受しながら仕事や生活を送ることができる
- 利用者さんが自立できる生活の拠点であるグループホームの運営

## ここがポイント!!

職員は全員が正職員! 効率的な業務で職員への還元も大切にしています。来年度、新たな独自の子育て支援のための手当を支給予定

【理事長】  
小椋さん



上伊那の -Vol.12-

## 仕事と暮らし

今回紹介するのは知的障害のある方の自立や社会参加を支援する社会福祉法人アンサンブル会です。名前を知っていたり、看板を見たことがある方も多いと思いますが、そこで働く人々はどんな思いを持って働いているのでしょうか。取材をする中で、従来の障害者支援の概念を覆すような法人理念とそこで日々利用者さんと接する職員のリアルな様子が見えてきました。



## 若手職員にインタビュー!!



平賀さん  
【薪班】  
入社8年目  
県内短大へ進学後就職

### Q1 入社のきっかけ

#### 福祉の楽しさを知ったから

福祉系の短大に進学し、初めは保育士を目指していましたが、保育実習よりも障害者施設での実習の方が楽しく、福祉の中でも障害者支援を仕事にしようと思いました。また、職場見学に来た際に利用者さんや職員の雰囲気が良かったのも決め手の一つです。職場は居心地良く、職員同士でよく飲みに行ったりもします!

### Q3 プライベートは?

#### 憧れの大型バイクでドライブ



昨年バイクの免許を取り、欲しかった大型バイクを購入しました!今は近場ですが、ドライブに出掛けたり、バイクのメンテナンスをしったりしている時間が楽しいです。今後は車とバイク用の車庫がほしいなと思っていますが、奥さんに怒られちゃうかな(笑)

### Q2 仕事のやりがいとは?

#### 利用者さんの日々の変化や成長

薪づくり班に所属しており、利用者さんの仕事のサポートをしながら丸太をチェーンソーで切ったり、割ったり、出来た商品を配達に行ったりしています。日々、利用者さんのできることが増えていくのでその変化を見られるのが一番のやりがいです。



### Q1 仕事内容

#### 生活拠点であるグループホームでの支援

仕事からグループホームに帰ってきた利用者さんの入浴や食事のサポートを行っています。「今日の仕事どうだった?」などの会話も利用者さんと信頼関係を築く大切な時間。ホームでは一人ひとりが伸び伸びと過ごして欲しい一方で、皆で心地よく共同生活を送ってもらえるようにルールがあり、日々柔軟な対応が求められています。



### Q2 上伊那の好きなところ

#### アルプスに囲まれた落ち着いた景観

大学時代を過ごした仙台市は、山はあるものの低く、地元とは全く異なる景観でした。上伊那は山々に囲まれている慣れ親しんだ景色で落ち着きますし、通勤中に四季折々の山の表情を見て癒されています。



休日は旅行でリフレッシュ!  
写真は鳥羽水族館のラッコちゃん

### Q3 今後の仕事の目標は?

#### 後輩の成長をサポートしたい

時には利用者さんに気持ちの浮き沈みがあるので、職員には状況に応じたサポートが求められています。自分も先輩職員から教えてもらったように、後輩職員に今まで自分が経験してきたノウハウを伝えて、少しでも成長を手助けできたらと思っています。

松下さん  
【駒ヶ根グループホーム】  
入社6年目  
県外の大学へ進学後Uターン



小椋理事長の「利用者さんが作る商品は情で買ってもらうのではなく、地域で本当に必要なものを作り、提供したい、それが利用者さんの本質的なやりがいにつながる」という言葉が大変印象に残りました。支援とは何か、優しいだけが支援なのか、大きな問いかけをいただきました。

社会福祉法人 アンサンブル  
長野県伊那市西箕輪8077-1  
<https://www.ws-ensemble.com>

